

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町公民館からのご案内

町民大学「講演・閉講式」

- 日時
3月26日(水) 午前10時～11時30分
 - 会場
町生涯学習センター・ホール
 - 内容
・「歌と話」についての講演
講師・一ノ瀬たけしさん(高次脳機能障害と闘う歌手・山鹿市)
・閉講式
- ※どなたでも参加できますので、ご近所でお誘い合わせの上、たくさんの参加をお待ちしています。
- お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

◀町民大学 植木まつりを見学

町民大学では、1月30日(木)春の訪れを告げる緑の祭典・JA植木まつりを見学。今年も、植木まつりを楽しみにしていた受講生41人が参加しました。会場となった合志市の県



▲庭木や苗など、目当ての品物を購入する受講生

農業公園には、庭木、花の鉢植えや苗のほか、県内各地の特産物、食品、加工品など数十万点が展示・即売

され、受講生は広い会場の中を見て回ったり、お茶や各地の珍味を試飲・試食したりしながら、目当ての苗などの品物を購入しました。受講生の1人は「植木まつりに来て、妻と楽しく過ごせました」と話し、今年の植木まつりを堪能していました。

◀公民館主催講座 ワーキング世代の講座

主に働き盛りの世代のための「ワーキング世代の講座」第1回は、2月15日(土)町総合保健福祉センターで、料理教室「米粉のカフェランチ」を開催しました。米粉を使ったパンはもちもち、お菓子はしつとりとした食感。また、揚げ物はカリッと低吸油で、カ

ド)、鶏のから揚げを作った後、みんなで試食をしながら楽しい時間を過ごしました。参加者には、「こんなに簡単にスープやカスタードクリームができるなんてびっくり。早速今夜作ります」と好評でした。来月は、ヨガ教室を開催予定です。



▲米粉のスープやクレープ、から揚げを試食する参加者

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

何気なく使う言葉が、相手を傷付けている場合があります

私たちが、日常何気なく使っている言葉。差別心から使った言葉でないにしろ、それを聞いたり読んだりした人が差別や偏見と感じたり、不愉快な気持ちになったりと、知らない間に相手を傷付けている場合があります。

●外人

本来の意味は「グループ外、縁もゆかりもない人」ですが、日常会話

の中で「外国の人」の略称として誤った理解をしている人がいます。

外国人の場合、「外国人」と表現することが正しく、「外人」と「外国人」は全く別の言葉です。

●足がない

「今日は、足がないから外出できない」などの言葉を使う人がいます。

足を切断した人、生まれつき足がない人が聞いたら、どんな気持ちになるか考えてみてください。「車がない、交通手段がない」などと表現してください。

相手の気持ちを考えた言葉使いを、みんなで考えてみましょう

このように、身近な言葉の中にも、好ましくない表現が存在します。

今後もこのコーナーで、差別や偏見につながる言葉をご紹介します。相手の気持ちを考えた言葉使いを、みんなで考えてみましょう。

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@town.kosa.lg.jp